

◆ 山口県美祢市(みねし)は、地方版総合戦略の策定過程において、同市内に所在する「美祢社会復帰促進センター」※を『強み』と認識。同市の課題である“介護や農業・林業などの分野での労働力不足”の解決策の一つとして、この『強み』を活かせないか検討。

※美祢市社会復帰促進センター…我が国初のPFI手法を活用した官民協働の刑務所(平成19年4月設立)

◆ 市民や民間企業等の「共生」への意識醸成を図るとともに、センター生を将来活躍できる人材として育成し、出所後の住まいや就業をサポートするなどセンター生の社会復帰を支援することにより、当該課題の解決を図るべく、各種施策を同市の地方版総合戦略に盛り込んでいる。

◆ 山口財務事務所では、「共生」への意識醸成のための講演会にかかる講師派遣に協力するなど、同市が取組を進めるにあたって直面する課題の解決に向けて積極的に支援するとともに、財務局のネットワークを活用し、同市の取組を情報発信するなど、地方創生に向けた取組に協力していく。

1. 美祢市の取組

【地方版総合戦略に盛り込まれている施策】

- 美祢市での就業機会の創出に向け、センター生の介護等の資格習得に向けた関係機関との連携強化や、農業・林業のノウハウや技術を習得できる教育を実施。
- 更生プログラムへの民間企業の参入や、出所後の雇用につながるための民間企業との面談等を支援。
- 出所者の住まいや身元引受を含めた就業の受け皿となる企業の育成・確保。
- 出所者の円滑な就業や住まいの確保、相談場所としての支援組織の立ち上げ。

空き家対策などの定住支援策や、地元企業の活性化策などとも連携

官民連携・協力した支援体制の構築



美祢市社会復帰促進センター

PFI手法を活用して運営されている官民協働の刑務所。犯罪傾向の進んでいない受刑者を対象に規則正しい生活の下、刑務作業、職業訓練、改善指導など社会復帰に向けた更生プログラムを実施することにより再犯を防止し、社会に迎えられる「人材の再生」を目指している。



2. これまでの取組の成果等

○ 施策実現に向けた課題の的確な把握と課題解決に向けた具体的対応

・ 施策実現のためには『共生』への意識醸成が不可欠

⇒ 「共生」のまちづくりの理念達成に向けて功績のあった団体や個人を表彰する制度を創設(平成27年12月22日に2団体を表彰)

⇒ 「共生」についての市民向け講演会を企画
一億総活躍国民会議の有識者構成員である菊池桃子氏を講師として招聘(28年3月19日開催)

※ 山口財務事務所では、当所所長が積極的に地方公共団体の首長との面談を展開し、良好な関係を構築。後日、地方創生コンシェルジュとして相談を受け、講師派遣に協力。



共生への意識醸成のための講演会の模様(資料提供:美祢市)

講師
ソーシャルインクルージョンについて
話す桃子さん
講師
菊池桃子さん

同市の理念『共に生きる』



同市は、総合支援学校を誘致し、共に支え合い、生涯にわたって安心して地域で自立した生活ができるようなまちづくりに取り組むなど、これまで「共生」に向けた取組を進めており、今後も、強化・推進していく方針。

※写真は、「宇部総合支援学校美祢分教室」に飾られている書家 金澤翔子氏の書

3. 今後の課題と山口財務事務所の対応

＜今後の課題＞

○ 同市の取組が成功するためには、市民や企業等の「共生」への意識醸成が重要。但し、「共生」への意識醸成には時間が必要。

＜今後の山口財務事務所の対応＞

○ 同市の取組は緒に就いたばかりであり、同市の「共生」の意識醸成及び雇用創出への取組について、引き続き積極的に支援していく。